

さんまのつぶやき



新連載☆めぐろ駅めぐり Vol.1

新旧文化が交差する空気感～不動前駅

ご愛顧いただいていた『目黒さんぽ』に代わり、今回から新企画『めぐろ駅めぐり』がスタートします。生活や仕事で多くの目黒区民らが利用する駅や周辺の歴史を紐解き、おすすめスポットなどをご紹介します。

目黒駅からわずかに一駅という利便性と、落ち着いた街並みを併せ持つ“隠れた人気エリア”。それが東急目黒線不動前駅だ。1923年（大正12年）3月11日に開業し、1日の平均乗降客数は約2万7千人にのぼる。

駅名の由来である「目黒不動尊（正式名：天台宗泰叡山龍泉寺）」は、平安時代に慈覚大師 円仁によって開かれたと伝わる関東最古の不動尊の一つ。江戸時代には、裏鬼門となる目黒を守っていたとされ、厄除けのご利益が有名である。本堂裏の墓地には、“甘藷（かんしょ＝サツマイモ）先生”の愛称で親しまれ、江戸時代に人々を飢餓から救った学者 青木昆陽の墓があり、境内にはサツマイモを育てている畑がある。毎月28日には「目黒お不動さんのご縁日」が開かれ、露店が立ち並び光景は地元の風物詩となり、多くの人が訪れる。

そして、目黒不動尊の参道に広がるのは「目黒不動商店街」。昔ながらのレトロな店舗が目立ち、老舗のうなぎ屋「八つ目や にしむら」や、創業約100年のそば屋「海老民（えびたみ）本店」など、長年愛されてきた味が楽しめる。さらに、商店街の近くには2023年にオープンした人気パティスリー「エキリーブル」がある。パ

ティシエの徳永純司シェフは、ザ・リッツカールトン東京などの一流ホテルで活躍し、ドラマ グランメゾン東京などのスイーツ監修も務めた実力派。繊細で美しいケーキを求めて遠方から足を運ぶファンも多い。

駅から10分程歩くと、「林試の森公園」が広がる。かつて林業試験場として使われていた広大な敷地を活かした公園で、園内には約1万本の樹木が生い茂る。春には、芝生広場や園路沿いに咲くソメイヨシノや河津桜が見頃を迎え、お花見スポットとして多くの家族連れや散策客で賑わう。桜の下にレジャーシートを広げて、お弁当を囲みながら子どもたちと過ごす時間は、いつもの日常を少し特別に感じさせてくれる。

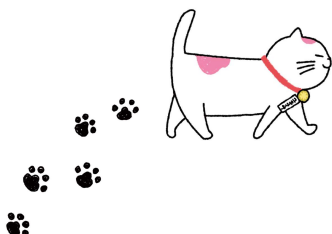
近年は、目黒川沿いやかむろ坂に点在するおしゃれなカフェやレストランが話題となり、不動前は新たな注目スポットとして若い世代から関心を集めている。若者やクリエイターがこの街に移り住み、新旧の文化が交差する独自の空気感が生まれている。

静けさと活気、歴史と日常が共存する不動前。どこかの週末に、この雰囲気を感じてみてはいかがだろうか。（小川 佐久良）



CONTENTS

- p.1 めぐろ駅めぐり「不動前」
- p.2 支部長ごあいさつ
新役員紹介
目黒区議会、新議長を表敬
- p.3 支部定時総会開催&初体験記
東京本会定時総会／会長選
都議選&参院選で候補者支援
- p.4 新入会員向け研修会に参加して
～5 懇親会も盛況
- p.6 相談員向け研修会に参加して
三支部合同研修会を開催
- p.7 ようこそ 新入会員紹介
支部会員異動
- p.8 目黒支部の動き
行政書士無料相談会
政治連盟目黒支部の活動
編集後記





支部長 ごあいさつ

目黒支部支部長 中島 貴史

平素は支部活動にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。4月21日に開催された支部定時総会において、2期目の支部長に就任いたしました中島貴史です。これから2年間、会員の皆様のために活動してまいりますので役員一同をよろしくお願い申し上げます。

前期は東京都行政書士会、宮本重則会長が提唱されている「かかりつけ行政書士」を都内標準とすることを目指し、「地域との共生」「役所との共生」「他士業者との共生」を基本方針として活動してまいりました。今後も、地域社会や行政、他士業との連携を深め、行政書士の社会的役割を拡大していく所存です。

6月6日には私たちの悲願であった行政書士法の改正が実現しました。主な改正点は、「行政書士の使命」の明記、職責の新設とデジタル社会への対応、特定行政書士の業務範囲拡大、業務制限規定の趣旨

の明確化、両罰規定の整備・強化です。これにより、従来グレーゾーンとされていた業務について、行政書士による独占業務であることが明確化されました。また、無資格者の違反行為に対する罰則も強化されることで法令遵守と信頼性が高まり、クライアントの皆さまが安心してご依頼いただける環境が整いました。長年における政治連盟の地道な活動が花開いたことを喜ばしく思い、またこれらに関わったすべての皆さまに感謝申し上げます。会員の皆様にはデジタル社会をけん引する街の法律家として専門性と責任を持って、適正な業務運営を心掛けていただければ幸いです。

「すべては支部会員の利益のために」を基本姿勢に、今後とも、会員の皆さまが安心して業務に従事できるよう、役員一丸となって支援と啓発に努めてまいります。引き続きご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

支部新役員一覧

支部長 中島貴史(兼企画開発部長)
 副支部長 浅見雄介(兼法規部長)
 副支部長 佐藤雄一(兼研修部長)
 理事 八木和真(総務部長)
 同 伊藤 究(市民法務部長)
 同 木佐木慶子(厚生部長)
 同 片山雅文(広報部長)
 同 植田健一(会計部長)
 監事 古川真理



浅見副支部長



佐藤副支部長



八木理事



伊藤理事



木佐木理事



片山理事



植田理事



古川監事

新区議会議長表敬

東京行政書士政治連盟目黒支部は6月4日、新たに目黒区議会議長に就任された鈴木理志(まさし)議員を表敬訪問した=写真(中央が鈴木議長)。その後に予定された都議選など選挙に対する行政書士政治連盟の助力や、行政書士業務についても深く理解してもらい、相互協力の重要性を確認できた。中でも、相続対策や災害対策については、超高齢社会に向けて大いに行政書士の活躍を期待された。

相続対策では、死後事務委任契約で行政との連携を標準化できれば、相続発生後の諸問題を減らせることを説明。議会の理解を求めるとともに、社会福祉協議会や市民後見人制度の利活用といった、新たな取り組みについても検討を要請した。

また災害対策は、より一層の行政との連携が必要な分野であり、有事にも可能な限り区民サービスが行き届くような連携が大切であるとの認識で一致した。(佐藤雄一)



支部定時総会開催



東京都行政書士会目黒支部の定時総会が4月21日、中根住区センターで開かれた。総会には会員約40人が参加。活発な議論を経て議案が可決、承認された。3人が立候補した支部長選挙では、中島貴史支部長が再選された。



熱気に圧倒された3時間～支部総会・初体験記 前田充康

目黒支部に入会後初めて開催された4月21日の支部総会と政連支部総会に参加した。2年に一度の支部長選挙を控える中、審議案件・報告案件ともに盛りだくさんの超タイトなスケジュール。初参加にもかかわらず採決を取る際の賛否人数を確認する役を仰せつかり、大変緊張した。

総会は定刻の18時ちょうどに開始。議長、副議長が選出され、てきぱきと議事進行がなされた。企業の株主総会は何度も経験しているが、大方はしんしんと終わる場合が多い。しかし、この支部総会はまさに談論風発。議案ごとに活発な質疑がなされ、専門的な言葉が飛び交う熱い議論の応酬だった。初体験者としては湧き出る熱気に圧倒された。同時に諸先輩の熱い想いや行政書士会の直面している課題、さらに今後進むべき方向性についての熱心な論議は大いに勉強になった。

総会は会場の閉館時間直前までかかったが、新しい支部役員の選任もなされ、無事終了した。激動の時代に全会員が一致協力して果敢に挑戦していこうとする元気な支部活動を実感することができ、とても心強く、充実した3時間だった。

都議選、参院選で推薦候補を支援

今夏は都議会選挙と参院選が相次いで行われ、東京行政書士政治連盟および東政連目黒支部では推薦候補に対して活発な支援を展開した。

6月22日に投開票が行われた都議選・目黒区選挙区では東政連目黒支部が推薦した山口星矢、青木英太の両候補が当選した。田添麻友候補は惜敗した。

7月20日に投開票の参院選・東京選挙区では東政連が推薦した鈴木大地、川村雄大、塩村文夏の各候補が当選、奥村政佳、武見敬三の両候補は届かなかった。



↑青木候補演説会場にて

←山口候補演説会場にて

渋谷公会堂で東京本会定時総会、宮本会長を再選



東京都行政書士会の定時総会が5月27日、東京都渋谷区のLINE CUBE SHIBUYA（渋谷公会堂）で開かれ、会長選挙では宮本重則会長が再選を果たした。

総会の1部では片山さつき参院議員はじめ多数の政治家らも出席し、改正行政書士法の成立に向けて団結を強めた（6月6日に成立）。続く2部では、小林裕門議長による進行でトラブルもなく議案の決議が進んだ。3部の会長選挙では、候補者の一人が制限時間になっても演説を止めず、会場が騒然とする一幕もあったが、無事に投開票が行われた。

新入会員向け研修会を開催 活躍をサポート

新規登録や転入で新たに目黒支部に加入した会員を対象とした支部主催の研修会が6月13日、下目黒住区センターで行われた。活躍の場を広げられるよう支部として新入会員をサポートしていこうというねらい。参加者に体験を綴ってもらった。



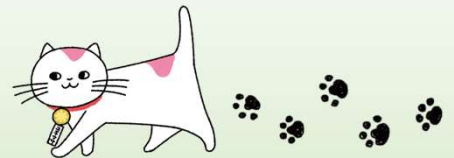
「将来展望のヒント得られた」 有我昭一

2024年に行政書士登録をし、東京都行政書士会目黒支部が主催する「新入会員研修会」に参加した。行政書士として第一歩を踏み出すにあたり、非常に有意義で実践的な研修内容であり、多くの気づきと学びがあった。研修会の内容や感想、学んだことなどを綴りたい。

－研修会の概要－

研修は1日だったが、有意義だった。会場での対面参加で行われ、内容は多岐にわたり、以下のようなテーマが扱われた。

- ・行政書士制度の意義と役割
- ・業務に必要な倫理・コンプライアンス
- ・行政書士が全員で指導し合っていること
- ・他士業との連携や業務拡大のヒント
- ・自治体の主催する無料相談会に参加できること



－印象に残った講義－

特に印象に残ったのは、自治体の主催する無料相談会に出席できること。行政書士は市民と行政をつなぐ「街の法律家」として、高い倫理観が求められることを改めて実感した。また、顧客との信頼関係を築く上での心構えや注意点など、実務に直結する貴重なお話を伺うことができた。

実務家の先生による体験談も非常に参考になった。開業当初の苦労や、顧客対応での工夫、継続的な学びの大切さなど、リアルな声を聞くことができ、自分の進む道に対する覚悟がより一層強まった。

－参加して得られたこと－

- ・行政書士としての基礎知識と心構えをしっかりと学ぶことができた
- ・他の新入会員との交流を通じて、横のつながりができた
- ・将来の展望を描くヒントが得られた

－おわりに－

新入会員研修会は、行政書士としての第一歩を踏み出すための大切な機会であり、今後の業務に自信と責任を持つための大きな支えとなった。今後はこの研修で得た知識とネットワークを活かし、地域社会や依頼者の負託に応えていきたいと考えている。これから行政書士としての道を歩まれる方には、ぜひこの研修会への積極的な参加をおすすめしたい。



「地域社会貢献の責任感じた」

垂木啓祐



今年6月、目黒支部主催の新入会員研修会に参加した。この研修会は毎年この時期に開催されており、新規入会者を対象にしたオリエンテーションとして位置づけられている。

当日はまず、支部役員の先生より、支部の組織および運営に関する支部細則の説明があり、続いて、現在の支部体制や新入会員に求められる心構えについてのご講話をいただいた。

中でも特に印象に残ったのは、目黒区との災害協定に関する話である。目黒支部では、災害時における被災者支援に関する協定を目黒区と締結しており、地震や風水害等の際には、罹災証明書の交付申請や災害給付金等に関する相談業務に行政書士が協力する体制が整えられている。こうした説明を通じて、行政書士として地域社会に貢献する責任の重さを改めて実感した。

また、研修会の最後には、6月に参議院で可決・成立した行政書士法の一部改正について、その意義や背景に関する解説が行われた。支部役員をはじめとする経験豊富な先生方から直接お話を伺うことができ、新入会員として非常に有意義な機会となった。



和んだ懇親会 会話も弾む



新入会員研修のあと、会場を目黒駅近くのダイニングバーGASSEに移して歓迎・懇親会が開催された。

長い権之助坂をふうふう言いながら皆で上り、会場に着くとすっかり雰囲気も和んですぐに参加者同士で話が弾んでいた。新入会員からの自己紹介の後、支部役員から目黒支部の活動内容について説明があった。

新入会員が早期に支部会員とつながる機会を設けることで、仕事を始めてすぐに業務について質問できる先輩と知り合うことができる。新入会員歓迎会が、新会員のビジネスチャンスの後押しする場として役立てれば幸いである。（木佐木慶子）

相談員向け研修会に参加して



目黒支部や目黒区主催の無料相談会で応対に当たる相談員向けの研修会が6月29日、向原住区センターで行われた。相談では相続に関するものが多いが、それ以外にも多岐にわたる。研修では講師役の会員が具体例を挙げながら対応の仕方を説明。相手に寄り添う「傾聴」の大切さを強調した。



「わかりやすい言葉で伝えるーを 実感」

小川佐久良



「不得意な分野で相談されたらどうしよう」。今回の相談員向け研修には、そんな不安を少しでも解消しようと初めて参加した。相談会の概要や心構えに加えて、相続に関する講義とケーススタディを行った。

参加者全員で対応のポイントを整理していく場面では、それぞれの経験や視点からの意見が飛び交い、実践的で学びの多い時間となった。研修を通じて得た知識は、日々の業務や顧客対応にも活きる内容だった。

無料相談会は、区民の皆さんにとって身近な法律相談の場でもある。専門用語を並べるのではなく、わかりやすい言葉で伝えていくことの大切さを改めて実感した。誠実かつ丁寧に臨み、地域のお役に立てる行政書士として貢献していきたい。その思いをさらに強くした。

「相談者に寄り添う大切さ学んだ」

下道朋絵



今回初めての相談員研修参加であった。はじめに支部長より相談会について、その目的や相談員の心構えなどを伺った。後半は相談例を用いての基本的な知識の確認や他の先生方の意見を聞きながら、具体的にどう相談に対応するかがイメージできる研修内容だった。

相談を受けるにあたり、知識だけでなく、相談者に寄り添い傾聴し、そこに潜んでいる問題点は何なのか見つけ出ることが大切なのだと感じた。

私自身行政書士となって日は浅いが、この研修を通して相談会など様々な場面でしっかりと対応できる行政書士になれるよう、これからも研鑽を重ねたいという思いを強くした。

顧問契約を目指して医療法人業務を学ぶ～三支部合同研修会



目黒、大田、品川の「三支部合同研修会」が8月21日、品川区・大井町のきゅりあん（区立総合区民会館）で行われた。3支部が持ち回りで毎年開催しており、大田支部が幹事の今回は、全国規模で医療法人の設立やアドバイスなどを手掛けている同支部の福原健太氏が「医療法人業務概説 顧問契約までの最速アプローチ法」と題して講演を行った。

医療法人制度の基礎知識から施設開設の手続き、さらには経営面でのアドバイスのポイントなど、医療法人と顧問契約を結べるようになるまでのプロセスを豊富な実務経験をもとにわかりやすく説明。

「医療法人業務に精通する最良最速の方法は、厚生労働省の医療法人・医業経営のホームページを毎日、全部目を通す。これに尽きる」と強調した。

関心の高さを示すように、研修会には他支部の会

員を含む80人以上が参加。「とても実践的ですぐにでも役立つ情報が多く得られた」と好評だった。会場を移して行われた懇親会にも50人以上が参加し、会員同士の交流を深めた。（片山雅文）





REXRODE
MAKOTO

●この度世田谷支部から目黒支部に転入いたしましたRexrode（レックスロード）と申します。人生の半分以上、カナダ、スウェーデン、アメリカと海外に住んでいたため、その経験を活かし入管業務を主に活動していきたいと思っています。過去にマーケティング業務に携わっていました。大の愛猫家で、東京の保護猫団体を支援しています。生涯を通して、社会に貢献していきたいと思っています。



伊勢さやか

●ミャンマーで2015年から会計事務所を経営してきました。その経験を生かし、国際業務と法人支援に特化した行政書士事務所を開業しました。どうぞよろしくお願いいたします。



下道朋絵

●介護士として福祉に携わってきた経験を活かし、「気軽に相談できる行政書士」としてよりよい生活・人生を送るためのサポートを業務としていきたいと考えています。何卒宜しくお願い致します。



野澤美樹

●はじめまして！この度登録いたしましたVISTA行政書士事務所の野澤と申します。ご依頼人おひとりおひとりに寄り添った真摯な対応を心がけていきたいと存じます。先輩行政書士の皆様方、よろしくお願い申し上げます。



澤田明伸

●このたび目黒支部に入会致しました澤田明伸と申します。専門分野は建設業を中心とした各種許認可としておりますが、今後、対応可能な業務の幅を広げていきたいと考えております。ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願いいたします。



川上裕樹

●初めまして。品川支部より転入した川上と申します。元々住んでいたのは隣の駅付近ですが、一駅違うと全く違う街の雰囲気だと感じます。専門はニッチな分野といわれることもありますが、旅客運送事業（貸切バス、ハイヤー）の許認可業務です。一人事務所で細く長く業務を続けていければいいと思っています。今後とも宜しくお願い申し上げます。

支部会員の異動



登録

2025年8月1日現在の目黒支部会員数は144名（うち法人2）です

下道朋絵	目黒区下目黒6-11-19-209	090-9506-4618	4月
伊勢さやか	目黒区東山3-3-2-207	080-7703-8205	4月
佐竹俊亮	目黒区五本木2-9-30-103	070-9028-5285	7月
野澤美樹	目黒区駒場1-42-7	03-6910-8935	7月
伊藤香助	目黒区東山2-2-3-905	080-2514-0002	7月

転入

川上裕樹	目黒区下目黒3-10-30-203	03-6676-8938	4月（品川支部より）
澤田明伸	目黒区目黒2-8-13-201	090-2874-9228	5月（田無支部より）
REXRODE MAKOTO	目黒区中根1-19-15	080-9181-5757	7月（世田谷支部より）

変更

舘 素子	目黒区中目黒1-11-2-6B	3月
------	-----------------	----

転出

富永大祐	1月（神奈川県会へ）
前田修身	2月（豊島支部へ）
鈴木江理子	3月（世田谷支部へ）
諫山由香	6月（千葉県会へ）

廃業

松田法之	3月
関本幸訓	6月
長田一隆	6月
東崎 進	7月

目黒支部の動き

2025. 3～2025. 8

- 4月21日 支部定時総会を開催、中島貴史支部長を再選
- 5月 2日 広報部会を開催
- 5月 9日 支部役員会を開催
- 5月22日 厚生部会を開催
- 5月27日 東京本会定時総会、宮本重則会長を再選
- 6月 5日 支部役員会を開催
- 6月13日 新入会員研修会および懇親会を開催
- 6月17日 広報部会を開催
- 7月 9日 支部役員会を開催
- 7月24日 広報部会を開催
- 7月29日 研修部会を開催
- 7月29日 無料相談会相談員研修会を開催
- 8月 5日 支部役員会を開催
- 8月21日 三支部合同研修会を開催
- 8月31日 広報第49号「さんまのつぶやき」を発行

行政書士無料相談会

2025. 3～2025. 8

※無料相談会は毎月第4金曜日の13:00～16:00
に目黒区総合庁舎で行われている。

- | | | |
|-------|------|-------|
| 4月25日 | 植田健一 | 伊藤究 |
| 5月23日 | 田家修 | 川上秀明 |
| 6月27日 | 伊藤究 | 木佐木慶子 |
| 7月25日 | 雨宮俊明 | 長谷川直子 |
| 8月22日 | 伊藤究 | 片山雅文 |

東京行政書士政治連盟目黒支部の活動

2025. 3～2025. 8

- 4月21日 政連支部定時大会を開催、中島政連支部長を選任
- 5月 2日 青木英二目黒区長、小野瀬康裕区議会議長を表敬訪問
- 5月27日 東京行政書士政治連盟定時大会に参加
- 6月 4日 鈴木理志目黒区議会新議長を表敬訪問
- 6月13日 都議選で東政連目黒支部の推薦候補者を応援活動
～21日
- 7月 3日 参院選で東政連推薦候補の応援活動
～19日

発行人 中島貴史
発行所 〒152-0002
東京都目黒本町6-22-3-201
Tel.03-6824-6896
編集人 東京都行政書士会目黒支部
片山雅文／木佐木慶子／小川佐久良／下道朋絵
HP <https://www.meguro-gyosei.com>

編集後記



●初めて広報誌作成に携わり、執筆の難しさと情報を正確に伝える大切さを実感している。新企画「めぐろ駅めぐり」の取材では、夏休み中の娘を乗せて自転車を走らせ、汗を流して写真を撮り回り、気がつけば不動前駅界隈に随分詳しくなった。取材の途中では目黒不動尊の縁日に寄り、娘とヨーヨーすくいまで楽しんでしまった。緊張と責任を感じつつ臨んだ連載初回の執筆だったが、町探検気分て駆け巡り、有意義で貴重な経験となった。（小川）

●今年は戦後80周年。広島、長崎の原爆記念日とそれに続く終戦記念日の報道に触れると今の平和が身に沁みる。母方の祖父は、中国の前線で激しい戦闘に巻き込まれ、死人のふりをして敵の目を欺き日本に生還した。戦後生まれの母から産まれた私は、祖父が生きていなければ存在しなかった。そう思うと背筋が凍る。戦後の平和な世の中を築いた人々に感謝し、平和は当然には存在しないことを認識し、その大切さを後世に伝えていく必要がある。（木佐木）

●今回は初めての参加で、広報誌の編集にお役に立てるか最初は肩に力が入っていたが、ユキマサくんのイラストや目黒を象徴する挿絵を入れつつ楽しんで携わることができた。実は最近ユキマサくんのスタンプを購入し、そのかわいさにはまってしまった。これも広報活動の一環と言わんばかりに、出先や家で今日もユキマサくんの“押し活”に励んでいる。（下道）

●第49号の編集に際して、この半年間の出来事を振り返った。一番印象的だったのは5月の東京本会の会長選だった。候補者の1人が制限時間を過ぎてても演説を止めず、制止も無視。会場から「ルールを守れ」と怒号が飛び交い、どうなることかと案じていると、突然緞帳が下りてきて「強制終了」に。選管スタッフの機転に感心した。目黒支部も役員の体制が変わり、本誌の編集・制作を任された。久しぶりに新聞記者時代に帰り、懐かしい思いで作業させてもらった。（片山）

